

令和8年度

川崎市立宮崎小学校 学校説明資料

学校教育目標

自主的な子ども 思いやりのある子ども 健康な子ども

説明にあたって

校長 田中 克義

日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

全校児童1,222名でスタートした令和8年度も、間もなく夏休みを迎えます。これまで保護者の皆様にご多大なるご支援をいただきましたおかげで、様々な教育活動を予定通り進めることができました。心より感謝申し上げます。

さて、宮崎小学校では、「宮崎プラン」と呼ばれる学校教育計画を作成し、毎年、保護者の皆様に本校の教育活動方針と各学年の経営方針をお示ししております。今年度の取組につきましても、この「令和8年度学校説明 資料」にてお伝えいたします。ぜひご一読いただき、今後とも本校の教育活動に変わらぬご理解とご協力をいただけますと幸いです。

1. 令和8年度の教育活動方針

○学校教育目標（めざす子ども像）

「自主的な子ども 思いやりのある子ども 健康な子ども」

○重点目標（教育活動を通して特に重視する目標）

「自分 友だち 宮崎 大好き たからもの」

この重点目標は、子どもたちにも分かりやすい言葉で示しています。ここには、以下のような願いと目標が込められています。

自分：自己肯定感を高める

自分の命や健康を自分で守ること、維持することを意識し、行動する

友だち：他者理解を図り多様性を認め受け入れ、良好な人間関係を築く

宮崎：学校・家庭・地域が連携協働し、郷土愛を育む

たからもの：自分をはじめ、すべてのものを「たからもの」のように大切にする

○重点目標の達成にむけた「教育活動の4つの柱」

学校全体で以下の4つの視点を軸に教育活動を展開します。

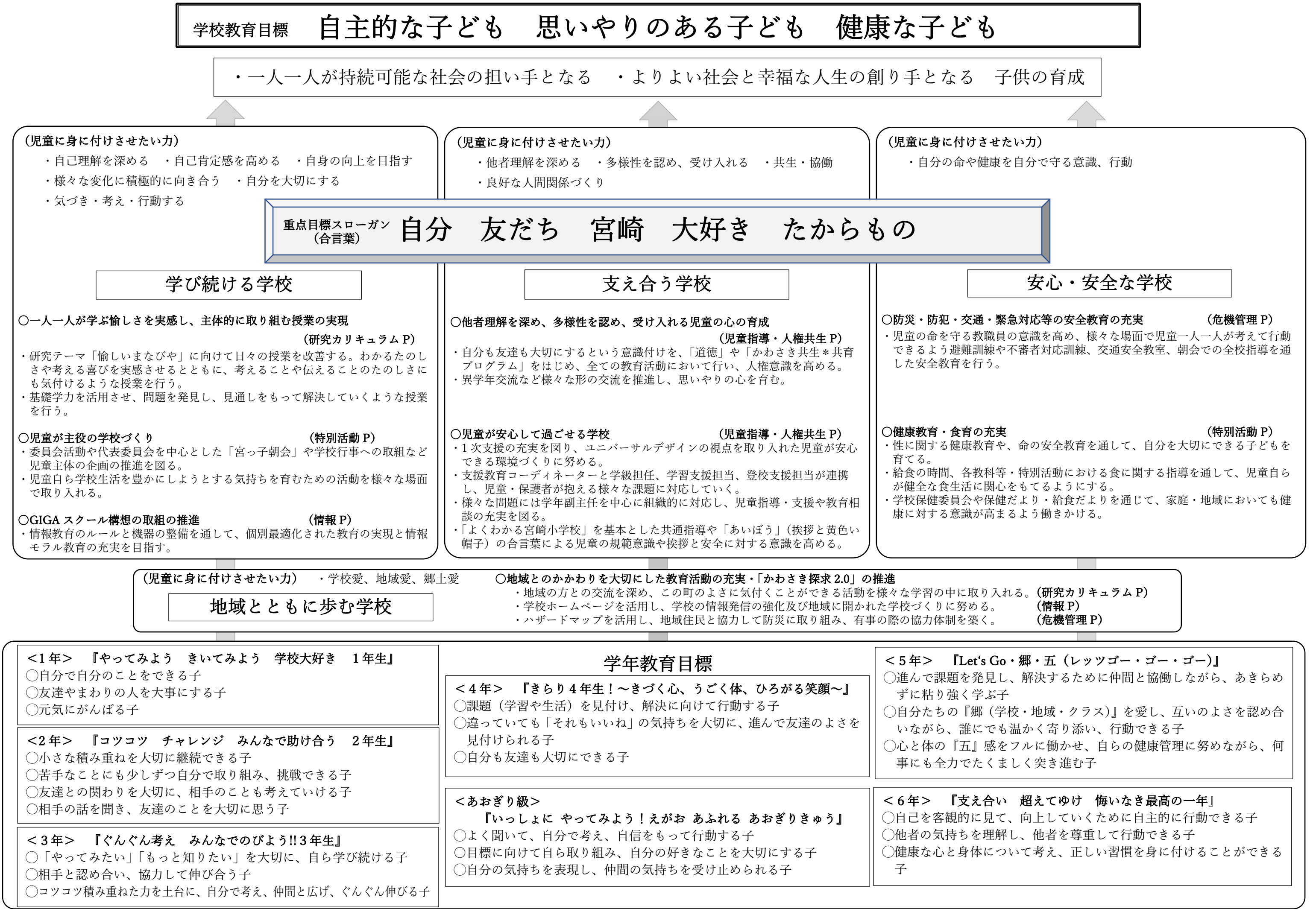
「学び続ける学校」「支え合う学校」「安心・安全な学校」「地域とともに歩む学校」

○教育活動を推進するプロジェクトチーム（P）

重点目標の達成に向け、本校の教職員が5つの専門チームを組織し、具体的な取組を計画・実践してまいります。

研究カリキュラムP／特別活動P／情報P／児童指導・人権共生P／危機管理P

今年度も教職員一同、子どもたち一人ひとりと真摯に向き合い、充実した教育活動に努めてまいります。保護者の皆様と密に情報共有しながら、「学習活動の充実」「より細やかな児童指導の実現」「安心・安全な学校生活」をめざして全力で取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



第1学年 学年経営案

学年教育目標

- 自分で自分のことをできる子(学校生活に慣れ、自分のこと自分でしっかりできる)
- 友だちやまわりの人を大事にする子(優しい言葉かけや態度で人に関わることができる)
- 元気にがんばる子(基本的な生活習慣を身につけ、なんでもやってみようとする)

学年スローガン

やってみよう きいてみよう 学校大好き 1年生

学年経営目標

(学び続ける学校)

- 集団の中での話を自分事として聞く
 - ・朝の会などにスピーチ活動を取り入れ、聞いたことに対して感想や質問をする機会を設ける。

(支え合う学校)

- 実践する、自分で取り組む、挑戦する
 - ・当番や係活動を充実させていく。
 - ・一つ一つの経験を着実に身に付けられるように、行事や学習での活動に丁寧に取り組んでいく。

(地域とともに歩む学校)

- さまざまな人達の思いを知り、考えを広げる
 - ・学校探検や他学年交流の学習を通して、いろいろな人に関心を持てるようにする。
 - ・身の回りの人と関わることで、色々な考えや感じ方があることに気づけるようにしていく。

第2学年 学年経営案

学年教育目標

- 努力できる子（小さな積み重ねを大切に継続できる）
- 何事にも挑戦できる子（苦手なことにも少しずつ自分で取り組み、挑戦できる）
- 相手を意識できる子（友達との関りを大切に、相手のことも考えることができる）
- 相手を思いやれる子（相手の話を聞き、友達のことを大切に思うことができる）

学年スローガン

コツコツ チャレンジ みんなで助け合う 2年生

学年経営目標

（学び続ける学校）

- 子どもたちが関わり合いながら、自分事として主体的に取り組む。
 - ・友達の話や発表したことに対して、主体的に反応したり質問したりできる授業づくりを進める。
 - ・学習や学校生活の中で、子ども自身が学びの『楽しい』を見つけていけるように、体験型の学習や交流などを通して「なぜだろう」「やってみたい」「わかった」を引き出せる授業づくりを進める。

（支え合う学校）

- 一人ひとりが挑戦できるように、個を大切にし、個を繋げてお互いの良さを見つけていけるよう進める。
 - ・当番活動や係活動で互いの考えを尊重しながら取り組んだり、帰りの会で友達の良いところや頑張りを伝え合ったり、互いの良さを認めながら進める。

（地域とともに歩む学校）

- 地域との関わりを大切にし、宮崎のまちのすてきなところを大切に思う心を広げる。
 - ・教科でお世話になる地域の方や、常に自分たちを見守ってくださっている地域の方や保護者の方との連携を行い、自分たちの住んでいる宮崎のまちの素敵なおところやさまざまな人達の思いを見つけられるようにする。

第3学年 学年経営案

学年教育目標

- 「やってみたい」「もっと知りたい」を大切に、自ら学び続ける子
- 相手と認め合い、協力して伸び合う子
- コツコツ積み重ねた力を土台に、自分で考え、仲間と広げ、ぐんぐん伸びる3年生

学年スローガン

ぐんぐん考え みんなでのびよう!! 3年生

学年経営目標

(学び続ける学校)

- 子どもが問いをもち、自ら学びを深められる授業づくりを進める。
 - ・子ども一人ひとりの「知りたい」「やってみたい」を大切に、自分で考え、友だちと学び合いながら主体的に学び続ける授業づくりを行う。
 - ・新しい教科や活動との出会いを通して、『愉しさ』や達成感を積み重ね、自信をもって挑戦できる姿を目指す。
 - ・ペアやグループ交流を取り入れ、多様な考えに触れながら学びを深める場をつくる。
 - ・振り返り活動を継続し、自分の成長や次の課題を意識できるように設定する。

(支え合う学校)

- 安心して自分を表現でき、互いを認め合える学年・学級づくりを行う。
 - ・学級活動や日常の関わりの中で、友だちの良さを見つけ伝え合う機会を設定する。
 - ・協働的な学習や当番活動を通して、役割意識や協力する姿勢を育てる。
 - ・自分の思いを伝える力と相手の思いを受け止める力を育み、互いに高め合える関係づくりを大切にする。

(安心・安全な学校)

- 子どもが安心して生活し挑戦できる環境づくりを行う。
 - ・安心して発言や挑戦ができるよう、間違いも学びとして受け止める環境を整える。
 - ・整理整頓や時間を意識した行動を継続して指導し、落ち着いた生活環境を整える。
 - ・自己肯定感と自己有用感を高める関わりを大切にする。

(地域とともに歩む学校)

- 地域との関わりを生かし、実感を伴う学びを創る。
 - ・地域の自然・人・文化を教材化し関わりをもち、体験活動を通して学びを生活につなげる。
 - ・地域への感謝や愛着をもちながら、子どもたち自身が考えたことを地域に向けて発信できるような意識を育てる。
 - ・家庭・地域と連携しながら子どもの成長を支える。

第4学年 学年経営案

学年教育目標

- 進んで行動することができる子（学習や生活の中の課題を見つけ、解決に向けて行動する）
- 互いのよさを認め合える子（違っていてもそれもいいねの気持ちを大切に、進んで友達のよさを見つける）
- 心と体を大切にできる子（自分も友達も大切にする）

学年スローガン

きらり4年生！～きづく心、うごく体、ひろがる笑顔～

学年経営目標

（学び続ける学校）

- 進んで問題を見付け、解決にむけて粘り強く学ぶ
 - ・共に考え解決する授業を行うために、学習の導入、めあてと振り返りを大切にし、主体的に学べるようにする。
 - ・子どもが学級や学年づくりに参画できるよう、子どもの思いをより多く取り入れるようにする。

（支え合う学校）

- 他者の立場に立ち、互いのよさを認め合う
 - ・教員の児童理解を深めるため、交換授業を実施する。
 - ・よくわかる宮崎小学校を活用し、どの学級も足並みを揃えた指導を行う。

（安心・安全な学校）

- 自分の命と健康を自分で守る
 - ・避難訓練等で状況を適切に判断し、正しい行動をとれるようにする。
 - ・SOSの出し方教育の実施、養護教諭や栄養士と連携した学習を実施する。

（地域とともに歩む学校）

- 宮崎のまちから学ぶ
 - ・地域の思いを大切にするため、地域素材を取り入れた総合的な学習の時間の学習を展開する。

第5学年 学年経営案

学年教育目標

- 進んで課題を発見し、解決するために仲間と協働しながら、あきらめずに粘り強く学ぶ子
- 自分たちの『郷（学校・地域・クラス）』を愛し、互いのよさを認め合いながら、誰にでも温かく寄り添い行動できる子
- 心と体の『五』感をフルに働かせ、自らの健康管理に努めながら、何事にも全力でたくましく突き進む子

学年スローガン

Let's Go・郷・五（レッツゴー・ゴー・ゴー）

学年経営目標

（学び続ける学校）

- 子どもから生まれる問いを大切にし、失敗から主体的に学び合える学校
 - ・共に考え解決する授業を行うために、問いや課題が子どもから生まれるようにする。
 - ・行動を通して学ぶ姿勢をも、失敗を次に活かし、挑戦する姿勢をもてるようにする。
 - ・多面的、多角的な視点から児童理解を深めるため、交換授業を実施し、学年全体で指導の質を高める。

（支え合う学校）

- 互いの違いや気持ちを認め合い、みんなで高め合おうとする学校
 - ・自分にとって良いことが必ずしも相手にとって良いことだとは限らないという視点を持ち、相手の気持ちを考える。
 - ・自分のことだけではなく、クラスのため、みんなのために行動できるようにする。
 - ・みんなでよくなろうとする意識を持ち、子どもが学年づくりに参画できるように、実行委員制度を取り入れ、子どもの思いをより多く取り入れるようにする。

（安心・安全な学校）

- 自分で考えて行動する力を育み、一人一人の健やかな心と体を守る学校
 - ・時間を見て（見通しをもって）見守られながらも安全に行動できるようにする。
 - ・児童一人一人が健やかな心と体を育成できるよう、日記活動を通した丁寧な児童理解や読書活動を推進する。

（地域とともに歩む学校）

- 保護者や地域の思いに寄り添い、地域の豊かな素材から深く学ぶ学校
 - ・保護者や地域の思いを大切にするため、学年・学級経営に保護者の思いを取り入れる。
 - ・地域素材を取り入れた総合的な学習の時間の学習を展開し、地域社会への愛着や貢献の意識を育てる。

第6学年 学年経営案

学年教育目標

- 自己を客観的に見て、向上させるために自主的に行動できる子（超えてゆけ）
- 他者の気持ちを理解し、他者を尊重して行動できる子（支え合い）
- 健康な心と身体について考え、正しい習慣を身に付けることができる子

学年スローガン

支え合い 超えてゆけ 悔いなき最高の一年

学年経営目標

（学び続ける学校）

- 失敗は次に活かすためのものと理解し、挑戦する姿勢が自分を高めるという意識をもつ
- ・児童の疑問や失敗を活かした学びができる授業づくりを進める。学習を生活と結びつけることによって学習の意義を理解させ学習意欲の向上を図る。

（支え合う学校）

- 仲間がいるから自分も向上できることを知り、「みんなでよくなろう」とする意識をもつ
- 自分には様々な権利があることに気づき、他者にも同じように権利があることに気づく
- ・礼に始まり礼に終わるとは、相手がいるから自分も向上できたということへの礼であることを知り、仲間を尊重する態度を身につける。

（安心・安全な学校）

- 長所と短所を素直に認め、みんなのためにできることを自分で考えて行動できるようにする
- ・児童一人一人の存在が認められる温かな環境づくりに努め、安心して学校生活が送れるようにする。
- ・自分の命、友達の命を守る意識を高め、全教育活動で、自律した自己を形成できるようにする。

（地域とともに歩む学校）

- 保護者、地域、教職員等、様々な人に支えられていることに気づき、感謝の気持ちをもつ
- ・子どもたちの安全で健やかな成長のために開かれた学校づくりに努める。様々な関りの中で成長している喜びを子ども自身が感じられるようにカリキュラムマネジメントを行う。

あおぎり級 学年経営案

学年教育目標

- よく聞いて、自分で考え、自信をもって行動する子
- 目標に向けて自ら取り組み、自分の好きなことを大切にする子
- 自分の気持ちを表現し、仲間の気持ちを受け止められる子

学年スローガン

いっしょに やってみよう！ えがお あふれる あおぎりきゅう

学年経営目標

（学び続ける学校）

- 児童が関わり合いながら楽しんで参加できる授業づくりを進める
- ・児童の気持ちを受け止め、共感しながら学校生活を組み立てる。
- ・児童それぞれの発達段階や興味関心に合わせた学習課題を設定する。

（支え合う学校）

- 友達のことを考えながら一緒に活動できるようにする
- ・学習活動の中でお互いの考えや気持ちを伝え合う場面を設定する。

（安心・安全な学校）

- 児童がありのままの自分でいられる環境づくりをする
- ・児童が自分の得意なことで活躍できる場面を設定する。

（地域とともに歩む学校）

- 地域の方々と関われる機会を設定し体験活動を取り入れる
- ・地域への関心を高めることができるよう、援農体験や地域めぐりを行う。